

第2回 横浜市港南区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会 議事録

日 時	令和4年4月11日(月) 午後2時00分から5時00分まで
開催場所	港南区役所6階603会議室
出席者	<p><b>【選定委員会委員】</b></p> <p>委員長 横倉 聡(東洋英和女学院大学 名誉教授)</p> <p>委員 上田 昭則(日野南連合自治会 会長)</p> <p>内田 円(日野地区社会福祉協議会 会長)</p> <p>江草 和彦(中小企業診断士)</p> <p>杉山 静枝(日野南地区民生委員児童委員協議会 会長)</p> <p>田代 孝之(日野連合町内会 会長)</p> <p>田野井 裕子(日野地区民生委員児童委員協議会 会長)</p> <p>田村 加代子(日野南地区社会福祉協議会 会長)</p> <p>中野 しずよ(認定NPO法人市民セクターよこはま 理事長)</p> <p style="text-align: right;">(五十音順)</p> <p><b>【事務局】</b></p> <p>港南区福祉保健センター長 飛田 千絵</p> <p>福祉保健課長 佐藤 潤</p> <p>福祉保健課事業企画担当係長 代田 泰大</p> <p>福祉保健課事業企画担当 鈴木 梨紗、児島 智之</p>
欠席者	無し
開催形態	一部非公開(指定候補者の選定・次点候補者の決定に関する審議については非公開) (傍聴者0人)
議題	<p>1 公募の経過</p> <p>2 審査にかかる確認</p> <p>(1) 前期指定管理業務の実績、応募団体の提案する指定管理料、財務評価等について</p> <p>(2) 面接審査の進め方の確認</p> <p>3 面接審査</p> <p>4 審査・選定(指定候補者の決定)、講評</p>
決定事項	<p>指定管理者の候補者(以下「指定候補者」という。)及び指定候補者を指定管理者として指定できない場合に指定候補者に代わって指定候補者となる者(以下「次点候補者」という。)として、次のとおり、横浜市港南区長に報告することとする。</p> <p>横浜市日野南地域ケアプラザの指定候補者</p> <p>指定候補者：社会福祉法人そよかぜの丘</p> <p>次点候補者：応募団体が1団体のため該当なし</p>

**1 審査に係る確認**

事務局から、公募の結果、1団体から応募書類の提出があった旨を報告するとともに、次の2点について確認した。

(1) 前期指定管理業務の実績、応募団体の提案する指定管理料、財務評価等について確認

(事務局)

- ・前期の指定管理業務の実績について報告。
- ・応募団体の提案する指定管理料が本市（健康福祉局）の提示する上限額を超えていない旨を報告
- ・資格要件について、「暴力団又は暴力団経営支配人等ではないこと」に関して、神奈川県警に照会した結果、該当しないとの回答を受けた旨や市税納付状況等の確認を行った結果、資格要件を満たしている旨を報告。
- ・本市（健康福祉局）が第三者機関に対して行った財務評価委託の結果をもとに、財務に関する有識者である委員より評価を報告。

(2) 面接審査の進め方及び質問項目の確認

(事務局)

- ・面接審査の全体の流れ、質疑応答の流れ、最終審査の流れについて説明。
- ・1団体のみのお応募だったため、最低制限基準（「7前期の指定期間の実績」を除く満点の60%となる285点に出席委員の人数（9名）を乗じた合計点数1,539点）に満たない場合は、再選定を行う旨を再確認した。

**2 応募団体によるプレゼンテーション及び面接審査**

(1) 横浜市日野南地域ケアプラザ

ア プレゼンテーション

団体から、団体の概要、事業計画等について説明

イ 主な質疑応答

(委員) 応募書類の収支予算書の算定根拠について伺いたい。

(団体) 介護保険事業収入について今後増加することを見込んで算定している。

(委員) 人材育成の考えを詳しく伺いたい。

(団体) 法人内で研修の実施や、区内の他のケアプラザとの連携を積極的に行っている。外部研修についても積極的な参加を促している。法人内の研修計画は事業計画書記載の通り行う。職員の定着のために、人材育成について力を入れて取り組んでいく。

(委員) 親と子のつどいの広場との連携について伺いたい。

(団体) 親と子のつどいの広場について日野南地域ケアプラザ担当地域内には1か所ある。地域ケアプラザ職員も積極的に足を運び、情報共有を行っ

ている。

(委員) サービス活動収益対経常増減差額比率と人件費率の悪化について、考えられる理由について伺いたい。

(団体) 新型コロナウイルス感染拡大に伴う利用者減少の影響が考えられる。

(委員) 当該団体が日野南地域ケアプラザを運営してきた期間で地域ニーズの変化について感じていることを伺いたい。

(団体) 地域の方と連携して、高齢者の仲間づくり等に長年取り組んでいるが、子育てについて関心のある方も多いので若い世代も地域活動に参加してもらえるよう工夫をしている。

(委員) 福祉避難所としてどのような取組を行っているか伺いたい。

(団体) 福祉避難所として、発災時にどのように対応するか職員内で共有し、訓練を実施している。

(委員) 女性の社会進出や子どもの SNS 利用など、子育ての環境が変化している。学齢期、思春期など年代ごとの課題に対して取り組みを行ってほしい。

(団体) デジタル依存などの課題に対しては、今後どのように取り組んでいくか考えていきたいと思う。若い世代が活躍できる場を提供することで、成長のサポートをしていく。

### 3 指定管理者の候補者の選定

プレゼンテーション及び面接審査並びに事務局から前期の指定管理業務の実績に係る報告を受けて評価を行い、各委員の評価結果を集計する。

横浜市日野南地域ケアプラザ

	応募団体	評価得点/満点
指定候補者	そよかぜの丘	1,884/2,700 点
次点候補者	応募団体が 1 団体のため該当なし	

(審査講評)

- ・人材育成については引き続き力を入れて取り組んでほしい。
- ・地域ニーズの把握に努め様々な事業を工夫して行ってほしい。
- ・次期指定管理者を選定する場なので、プレゼンテーションでは実績ではなく、今後どのように運営していくのかということを説明してほしい。
- ・高齢者、こども、障害者など地域の中の様々な人に対して幅広く支援しており、高く評価する。

指定候補者の得点は、最低制限基準の 60%以上であるため、選定委員会として社会福祉法人そよかぜの丘を指定候補者として選定することを決定する。

<p>資 料 ・ 特 記 事 項</p>	<p><b>1 資料</b></p> <p>(1) 前期の指定管理業務の実績報告書  (2) 応募団体から提案された指定管理料について  (3) 財務分析結果報告書  (4) 面接審査の進め方について</p> <p><b>2 特記事項</b></p> <p>選定結果を区長へ報告した後、応募団体に対して選定結果の通知を行う。</p>
------------------------------	--